



四万十清流タイムズ 2020

四万十高校新聞

令和2年8月21日第3号

1 2学期に向けて（学校長より）

いよいよ2学期が始まります。今年の夏休みは年度当初の臨時休業の影響で例年より10日短い夏休みとなりました。現在も全国で新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。引き続き、毎日の健康チェックや手指消毒、マスク着用、三密回避など、しっかり感染症予防に取り組んでいきましょう。

1学期の終業式では、生徒の皆さんに「1学期の振り返り」「限られた時間の管理」ということをお願いしました。有意義な時間を過ごせましたか。短いながらも部活動、補習や様々な行事に積極的に取り組み、志を高めるために頑張ったことと思います。今後の活躍を大いに期待しています。3年生にとっては、いよいよ就職・進学に向けた大切な試験が行われます。これまでの自分の努力を信じて、最後まで手を抜かず必ず合格を勝ち取ってください。1・2年生は将来を見据え、幅広い能力・資質の向上、夢の実現に向けて努力を続けてください。

本校は本年度、高知県教育委員会からAI教育推進校としての研究指定を受けています。また、四万十町の支援により皆さん一人ひとりにタブレットが貸与されることになりました。2学期からは、授業の中で、いろいろな活動に、家庭での学習に、日々の振り返りに、すべての活動にタブレットを活用する取り組みを行っていきます。本校は高知県のICT教育のフロントランナーとしての役割を担うこととなります。「タブレット1台を抱えて登校」そんな時代が来るかもしれません。楽しみにしておいてください。

2学期は、本来なら沢山の行事がありますが新型コロナウイルスの関係で変更を余儀なくされる場面がでてくるかも知れません。しかし日々の活動にお互いに協力しながら、主体的な取組を積み上げていきましょう。そのことが、総合的で実践的な学びを得ることができ、学校や地域の活性化にも繋がります。保護者の皆様、地域の皆様には、今学期も本校の教育活動へのご支援を宜しくお願いいたします。

2 防災訓練・災害ボランティアセンター研修会

7月8日（水）、しまんと町社会福祉協議会の方を講師として、災害ボランティアセンター研修会が行われました。この研修は今年で2年目となります。これは高校3年間を通して、災害ボランティアセンター模擬訓練を実施し、運営の基本を習得し、意識を高めることや災害発生時に自身の命を守るために必要なことを考えるきっかけとすることを目的としています。当日は教室でのシェイクアウト訓練実施後、体育館への避難が行われました。その後、社会福祉協議会の方より、災害が発生した時の備えで大切なことや災害ボランティアセンターについての説明が行われたあと、生徒は学年別にそれぞれの役割（1年：ボランティア役、2年：被災者役、3年：ボランティアセンター運営）を経験しました。振り返りのシートには研修で多くのことを学ぶことができた等の感想が書かれていました。今日学んだことを基に一人ひとりの生徒が災害について考えを深め、社会の一員として自分の役割を理解し、行動してくれることを願っています。



3 高齢者ふれあい体験・認知症講座・疑似体験

7月16日（木）、しまんと町社会福祉協議会の方々に来ていただき、認知症講座、高齢者疑似体験、車いす体験、高齢者ふれあい体験、障害への理解（聴覚障害、視覚障害）が行われました。午前は、全学年を対象に認知症講座が行われた後、各学年に分かれ、1、2年生は高齢者疑似体験と車いす体験、3年生は高齢者ふれあい体験を行いました。高齢者疑似体験では、荷重チョッキや肘サポーターなどを装着して、小皿に小豆を移す、文字を書く体験をしました。生徒たちは、動きにくくなった指や色別がしにくい状態に驚きや苦しさを覚えている様子でした。この体験を通して、高齢者とのかわり方について様々なことを考えることができたのではないのでしょうか。車いす体験では、平坦ではない道や段差の移動の介助について学びました。一つ一つの操作を丁寧に、乗車者の気持ちを考えながら車いすを操作する姿が多くみられました。高齢者ふれあい体験では、専用のベルトを使用した高齢者の運動など様々なレクリエーションを体験しました。

午後は全学年を対象に、障害への理解として聴覚障害と視覚障害についての講座が行われました。聴覚障害については、コミュニケーションの方法や指文字を教えていただきました。生徒たちは、指文字で自分の名前やあいさつを表現し、友人同士で上手にコミュニケーションをとっていました。視覚障害については、アイマスクを着用した状態で折り紙を折ることに挑戦しました。ここでは、視覚障害のある方への指示の仕方や伝わり方について学び、工夫をしながら自分の思いを相手に伝えられたのではないのでしょうか。今回の体験で学んだことや感じたものを、これからの生活の中でも大切にしていってほしいと思います。

しまんと町社会福祉協議会の皆様、その他関係者の皆様、本当にありがとうございました。



4 進路に向けて取り組んでいます！！

★スキルアップ講習会

7月27日（月）には3年生対象にスキルアップ講習会を実施しました。今年度もOfficeK&Kでマナー講師をされている北村和代先生に本校にきていただき、面接受験に向けて指導を受けました。姿勢や所作、模擬面接と終日かけて3年生は多くのことを学び、大変でしたが充実した1日になっていました。参加した3年生からは「本番を想定して、面接を体験することができた。」「プロのマナー講師から具体的なアドバイスを受けることができた。」「という感想を聞くことが出来ました。北村先生もおっしゃっていましたが、「メラビアンの法則にもあるように、どんなにいいことを言っても少しの行動や視線で悪印象が伝わる。」から姿勢や声の大きさ、挨拶がきちんとできるようになるといいですね。自分のことを客観的に見つめる機会になったと思います。夏休み中の活動であることや、緊張するのが嫌だ、面倒だと思って逃げてしまうと受験本番で力を発揮できなかったり、面接準備に必要な以上の時間がかかったりしてしまいます。やったことも、やらなかったことも自分に返ってきます。貴重な機会ですので、下級生の皆さんも来年度・再来年度の受講や受験に向けて今から気持ちの準備をしておきましょう。



★インターンシップ

7月28日～31日の4日間2年生がインターンシップに参加しました。新型コロナウイルス感染症により実施が危ぶまれましたが、教育福祉関係、メディア、自動車整備など12の事業所で体験を受け入れていただきました。お忙しい中、職場体験を受け入れて下さった事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。

【生徒感想(一部抜粋)】

- ・福祉施設の利用者さんへの接し方は、その人に応じて声の大きさを変えたりと工夫することが大事ということが分かりました。利用者さんも「福祉の人などの支えがあるから今の生活ができる」とおっしゃっていて、非常にやりがいのある仕事だと改めて感じました。
- ・厳しい作業をしている方がいるからこそ美味しく安心安全な野菜を食べることができると身をもって経験することができました。
- ・職場体験に行く前の印象は事務作業中心の仕事であるということでした。しかし、どの部署も現地に出て、地域の方々と接することの多い仕事だと分かりました。

体験前に比べて想像以上の幅広い仕事内容、年齢層への対応の仕方についてなどそれぞれが自己課題を見つけたようです。今後の進路実現に向けて大きな成果が得られた体験となりました。

5 環境教育に取り組んでいます

★海学習

丸1日かけて黒潮町塩屋の浜で海棲生物の生態調査を行いました。強い日差しの中、2-2Hの生徒たち1人10種類以上発見・採取することを目標に、夢中で生物採集に励みました。アドバイザーである中地シュウ先生（海辺の自然史研究舎）の指導の下、生物の同定を行う生徒たちの目は真剣そのもので、図鑑とにらめっこしながら長時間の作業をやり遂げました。その頑張りもあって生徒全員が目標を達成し、発見・採取できた数は50種類以上にもものぼりました。実地体験で得られた知見や観察眼は、これからの学習に大いに役立つことでしょう。次の海学習がいまから楽しみです。



★黒尊研修

自然環境コース1年生は7月11・12日に黒尊研修に行ってきました。例年であれば川で水質調査や四万十川の水生昆虫採集等を行う予定でしたが、生憎の天候により、講義を中心に陸上散策を行いました。講師を勤めていただいた山下慎吾先生より、四万十川の水生昆虫の生態やテナガエビの研究についてや黒尊川の綺麗さ、歴史について教えていただきました。二日目には四万十市郷土博物館にて講義をしていただき、四万十の歴史や生物の生態について知識を得ることができました。昼食には四万十川で採れた食材で調理されたものをいただき、改めて食べ物のありがたみを感じられる機会になりました。食事も自分たちで考え作ることもでき、仲間との絆も深められ貴重な経験をすることができました。今後は川学習で更に学びを深めていきたいです。



6 農場より

農場では、現在、秋の販売に向けて種を仕入れている真っ最中です。一部の花の種が品切れ・販売休止となり、新品種を仕入れることになりました。

夏休み明けから、生徒たちと栽培していこうと思っています。販売する際には、ぜひお買い求めください。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、もりだばマルシェの開催が中止となっており、楽しみにして下さっている中でご迷惑をおかけしています。

農場の様子は四万十高校マスコットキャラクター「もりだばぼーい」がInstagramで発信しているので、ぜひご覧ください。



7 魅力化コーディネーターの部屋

★四万十の魅力を探せ！★

今回は四万十高校の学校説明会についてご紹介します！毎年、連携中学校や周辺の中学校に赴き、四万十高校の学校紹介、説明会をさせてもらっています。多くの高校は先生が説明をされていますが、四万十高校では毎年生徒達が生徒目線で学校の紹介をしています。授業や部活動、行事のことなどを自分の感想や考え、時には中学生へのアドバイスなどを交えながら紹介してくれました。中学生からの質問にも臨機応変に答えることができ、とても頼もしい四万十高校生達です。

また、全国募集に向けて今年度はオンラインでの説明会も行っています。県外からたくさんの中學生と保護者の方が参加し、こちらも生徒達が学校・寮生活について紹介してくれました。

どちらの説明会も四万十高校の良さが伝わる会になったのではないのでしょうか。生徒達がこういった発表やプレゼンの機会が多いことも、小規模校ならではの魅力の一つかもしれません。



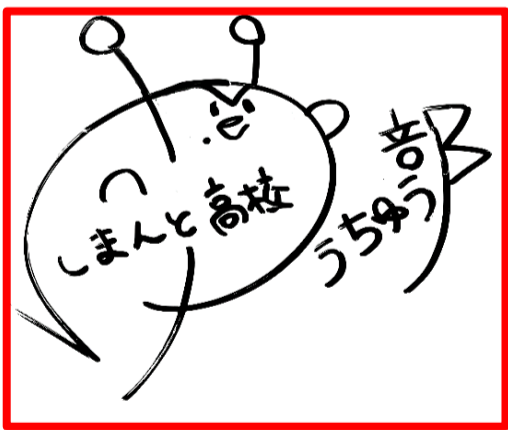
8 ゆうちゅう部



どーも、もりだばぼーいです。よく勘違いされるんですけど動画投稿サイトのyoutubeが活動の主体ではございません。「なんだかおもしろそうなことをやってみて、いい感じになったら動画もつくっちゃおう」というノリで活動しています。

ということで、『ロゴ作成』に取り組んでみました。いかがですか？ぼーいをうまく生かしながら『ゆうちゅう部』に落とし込むこのセンス。製作者は1年生のゆうちゅう部メンバーです。ありがとう。今後はこのロゴをいろんなところに使っていきます。まずは部員の名刺を作ろっかなあ。

さらに夏休み明けには土佐大正駅へアーティストチックなことをしかけようと企んでいます。こちらについてもinstagramなどを通じてお知らせしていきたいと思ひます。今後も応援よろしくお祈ひします！



9 学年マッチ

7月15日（水）に学年マッチが開かれました。運動競技と、文化競技の二手に分かれ、学年・チームごとに熱い戦いが繰り広げられました。

今年は体育館でバドミントンと卓球を、会議室でトランプ・オセロ・クイズ大会を行い、学年の垣根を越えて全員で楽しみました。運動競技の部では、男子・3年生チーム、女子・1年生チームと2年生チームが同率優勝を果たしました。文化競技の部では、オセロ・トランプ・クイズをバランスよく勝ち抜いたEチームが優勝しました。どの学年・チームも団結して一生懸命戦いました。また、バドミントンでは、教員VS生徒のエキシビジョンマッチも行われ、若さ溢れる元気な生徒たちの渾身の一撃や、知能をフル活用した教員の鮮やかなラケット捌きを見ることができました。

新型コロナウイルスの影響で様々な学校行事が中止になる中、今年度初めての3学年合同での行事でしたが、生徒会役員をはじめとする様々な方のサポートもあり、無事に成功を収めることができました！



お問い合わせ先：四万十高校総務部
メール shimanto-h@kochinet.ed.jp
電話 0880-27-0034
FAX 0880-27-0477

9月・10月の行事予定

9月		10月	
日	行事	日	行事
1	火 2-3年第2回基礎力診断テスト 1年生実力養成テスト	1	木
2	水 3年遠征ガイダンス 各種校内申込予定日の 文化祭LH 遠征練習の スポーツデー	2	金
3	木 遠征練習の スポーツデー	3	土
4	金 遠征練習の	4	日
5	土 遠征練習の	5	月
6	日	6	火
7	月 遠征練習の 説明リテラ(英)	7	水
8	火 遠征練習の	8	木
9	水 遠征練習の	9	金
10	木 遠征	10	土
11	金	11	日
12	土 第1回ベネッセ 駿台大学入学共通テスト模試3年 土曜補習の	12	月
13	日 第1回ベネッセ 駿台大学入学共通テスト模試3年	13	火
14	月 説明リテラ(国)	14	水
15	火 2年生学外部講師	15	木
16	水	16	金
17	木	17	土
18	金 1-2H+2-2H 海学習	18	日
19	土 土曜補習の	19	月
20	日	20	火
21	月 敬老の日	21	水
22	火 秋分の日	22	木
23	水 説明リテラ(英) 交通安全運動	23	金
24	木	24	土
25	金	25	日
26	土 ノフ秋季大会 土曜補習の	26	月
27	日 ノフ秋季大会	27	火
28	月 説明リテラ(英)	28	水
29	火	29	木
30	水 交通安全教室 2年生STT外部講師	30	金
		31	土